

仙台=札幌(新千歳)線が12月26日に就航30周年を迎えます ～感謝の気持ちを込めて、仙台空港にて記念イベントを実施～

JALは、2022年12月26日(月)に、仙台=札幌(新千歳)線で就航30周年を迎えます。当該路線は1992年に日本航空がボーイング767型機にて1日1往復で運航を開始し、現在ではJ-AIRのエンブラエル190型機・170型機にて毎日5往復運航し、利便性が大きく向上しております。

仙台空港に就航して30年の長きにわたり皆さまにご支援・ご利用いただき、この大きな節目を迎えることができました。その感謝の気持ちを込めて、仙台空港にてイベントを実施します。イベントでは、セレモニー対象便にご搭乗のお客さまに、宮城県産米「だて正夢」や、JALオリジナル記念品を進呈します。

JALはこれからも伝統を大切にしながら、地域に密着しお客さまにより喜んでいただけるサービスの提供と、世界で一番お客さまに選ばれ、愛されるエアライングループを目指して、チャレンジを続けてまいります。

【イベント概要】

日付： 2022年12月26日(月)
場所： 仙台空港 2階出発フロア 搭乗ゲート前
対象便： JL2905便(仙台12:10出発 札幌(新千歳)行き)
内容：

- ・仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」、岩沼市マスコットキャラクター「岩沼係長」、名取市マスコットキャラクター「カーナ」くん、就航当時の制服を着用した客室乗務員とのフォトスポット設置
- ・搭乗口で特別アナウンス
- ・ご搭乗のお客さまへ記念品進呈（宮城県産「だて正夢」、JALオリジナルコレクション「そばですかい」）



仙台・宮城観光PRキャラクター
「むすび丸」



岩沼市マスコットキャラクター
「岩沼係長」



名取市マスコットキャラクター
「カーナくん」



だて正夢

記念品：
宮城県産米「だて正夢」パック
※イメージ



記念品：
JALオリジナルコレクション「そばですかい」
※イメージ